

山田通信

2014年 新春号
クリニック新聞No.2



まだまだ寒い日が続いていますが、春の訪れはもうそこまで来ています。季節の変わり目に体調を崩さないよう気を付けましょう。

特集【大腸カプセル内視鏡】

H26年1月より

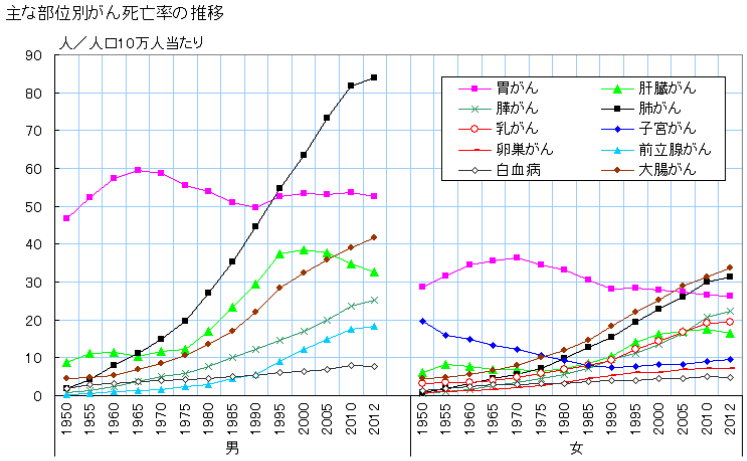
大腸カプセル型内視鏡がいよいよ保険適用！

大腸カプセル型内視鏡検査は、浜松医大と山田消化器内科クリニックだけ！（浜松市内H26.1月時点）

「飲むだけ」のカプセル内視鏡で大腸のがんを探す検査が、H26年1月から公的医療保険の対象になります。臓器別の死亡者数で言うと…

《大腸がん》が女性は2005年から5以上連続で**第1位**、男性でも2009年から**第3位**です。

従来の大腸内視鏡検査は、「痛そう・恥ずかしい」などの理由から検診の受診率が低いのが現状です。しかし、従来の内視鏡と比べ、**痛み・心理的負担がない**ことがカプセル型内視鏡の1番の利点となります。



(注) 肺がんは気管、気管支のがんを、子宮がんは子宮頸がんを含む。大腸がんは結腸と直腸S状結腸移行部及び直腸のがんの計。
(資料) 厚生労働省「人口動態統計」

当クリニックでは今回の大腸カプセル型内視鏡検査の保険適用に先駆け、小腸カプセル型内視鏡検査を開院より行っています。浜松市内で大腸カプセル型内視鏡検査を受けることができる医療機関は、浜松医大と診療所では当クリニックのみになります。(H26.1月時点)



実物と同じ大きさ
(直径 1.1cm 長さ 3.1cm)

検査は、カプセル型の内視鏡(左記表示)を、くすりの錠剤のように飲み込みます。カプセルには、1秒間に最大35枚の画像が撮影できます。データは随時、受診者の腹部に貼付された8個のセンサーを通じて肩から提げたレコーダーに送信されます。数時間後、カプセルは便として排泄(はいせつ)されます。

大腸カプセル型内視鏡の検査費用は、3割負担で1回3~4万円で受けることができます。

(詳しくはスタッフまでお気軽にお尋ね下さい。)